

# UCHIDA オートフィードダイカッター AeroDieCut

## 数字

ダイボードサイズ  
**350×550mm**

ダイボード厚さ (板厚)  
**18mm**

カット刃高さ  
**23.6mm**

(調整可能高さ：23.3～23.8mm)

カット、  
クリース、  
ミシン目加工



最大用紙サイズ  
**365×515mm**

最大加工サイズ  
**310×485mm**



消費電力  
**400w**

最大処理速度  
**1,000** 枚 / 時

面付機能  
最大 **5** 回 / 枚

### アクセサリ

ダイボードラック(付属品)	ダイボードとカッティングプレートの収納が出来ます。
カッティングプレート (消耗品)	ステンレス製：硬い材質のため繊細な刃の高さ調整が必要です。大ロットや長期間使用する場合に適しています。
カッティングプレート (消耗品)	アルミ製：柔らかい材質のため、ステンレス製に比べると調整はやり易いです。小ロットや短期間の使用に適しています。



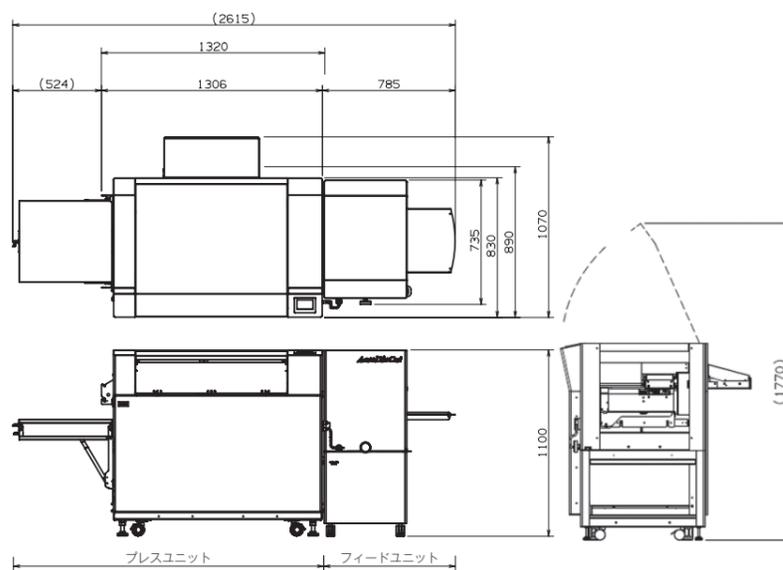
ダイボードラック

### 仕様

モデル	AeroDieCut
タイプ	オートフィードプラテンダイカッター
用紙サイズ	297 (幅)×420 (長さ)～365 (幅)×515 (長さ) mm
最大仕上げサイズ	310 (幅)×485 (長さ) mm
用紙厚さ	120～*400 gsm *用紙の品質による
操作	4.3インチカラータッチスクリーン
ジョブメモリー	100件まで
給紙機構	上部ベルトトライサクシオンフィード (特許取得済み) サイドブロー スキュー調整 サイドアライナー 超音波二重給紙検知 カットマーク登録 給紙トレイスタック容量: 100mm
最大処理速度	1,000枚/時
寸法	2,615 (幅)×1,070 (奥行)×1,100 (高さ) mm
重量	410kg
電源	AC100V (50/60Hz) 400 W

\*加工速度は、最適な動作条件に基づくものであり、保管条件や環境条件によって変わる可能性があります。  
\*当社は継続的に製品の改良を行っております。そのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

### 寸法 (単位：mm)



## デジタル印刷のフィニッシングに最適な 新設計のダイカッターです。

AeroDieCutは曲線のカットや特殊なクリースやミシン目などの加工を必要とするパッケージ、ユニークな形状のグリーティングカードなど人々が手に取った時に、ワクワクする気持ちを抱いてもらえるような品質の高いアプリケーションを提供できる新世代のダイカッターです。

# AeroDieCut

従来の大型ダイカッターよりも簡単に操作が出来ます。カッティングプロッターよりも生産性が高く、ロータリーダイカッターよりも高品質な加工を行うことが出来ます。

## 安全、直感的な操作、コンパクトサイズ。

これまでのプラテンダイカッターは大型で重く、熟練したオペレーターのスキルが必要でした。AeroDieCutは誰もが安全で簡単に操作ができるタッチパネルを装備しており機械的な調整が最小限ですむように設計されています。デジタルプリンターの近くにも設置出来るコンパクトなサイズです。

## 伝統的なプラテンダイをデジタル技術で 活用します。

AeroDieCutは伝統的なプラテンダイを使用しながらも最新のユーザーインターフェイスが搭載されたダイカッターです。パッケージ加工などで長年の実績があるプラテンダイの成熟された技術はお客様へ新しい体験をもたらします。入手しやすいこのプラテンダイはお客様のコスト効率を高めてくれます。

## デジタルプリンターの可能性を解き放ちます。

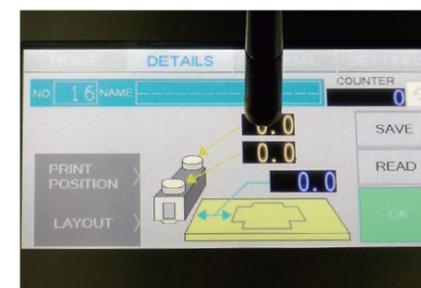
デジタルプリンターは進化を続けており印刷物への更なる付加価値を実現するために厚紙の印刷へとシフトしています。AeroDieCutはそのような印刷物をパッケージ、丸みのあるカード、スイングポップ、ボトルハンガーなど様々なアプリケーションに変えることができます。お客様のユニークなデザインをリアルな加工に変容させる技術はビジネスを持続的に成長させることを助けます。

## 構成と機能



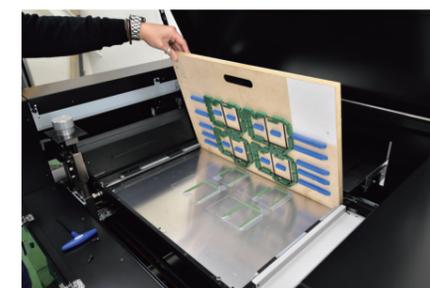
### ① フィードユニット

特許を取得している「Tri-suction feeder」は印刷物の給紙を安定させることが出来ます。用紙検知には超音波センサーが装備されており、デザイン性の高い印刷に採用される特別色や黒色などの用紙にも対応しています。搭載されたカットマークセンサーは僅かな印刷のズレを補正してくれます。



### ② カラータッチスクリーン

4.3インチのカラータッチスクリーンは直感的な操作でジョブ内容の変更や処理速度の調整、面付機能の設定なども簡単に行えます。このスクリーンには最大100通りのジョブを記憶させることが可能です。



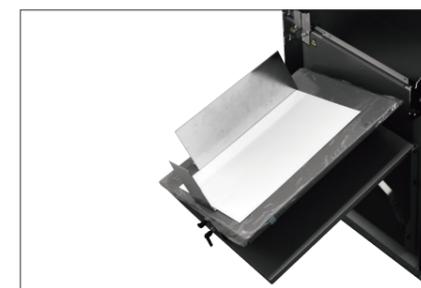
### ③ メインユニット(プレスユニット)

メインプレスユニット部には特許申請済みの「可動式プレスローラー」機構を採用しています。これにより従来のダイカッターと比べて静粛性を高めながら省電力にも貢献しています。



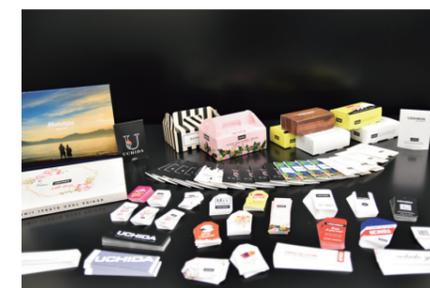
### ④ 面付け機能

AeroDieCutには面付機能が搭載されています。最大面付数は5面までに対応していますので、この機能によりダイにかかるコストを節約することが出来ます。



### ⑤ 排紙トレイ

AeroDieCutには加工された用紙を受け取る排紙トレイが付属しています。この排紙トレイはX、Y方向に角度を調整することが出来ます。



### ⑥ さまざまなアプリケーションに対応

AeroDieCutは印刷物へのカット、クリース、ミシン目や穴あけ、エンボス加工が行えます。これにより印刷物をパッケージやスイングポップ、ボトルハンガー、衣料タグ、封筒など様々な形状に仕上げることで付加価値をさらに高めることが出来ます。